

# CUAC FAQ : コンサルトとブラインド転送の違いは何ですか、またブラインド転送が失敗することがあるのはなぜですか。

## 目次

### [概要](#)

[その間違いとは何相談しますブラインド転送、か。](#)  
[ブラインド転送はなぜ時々失敗しますか。](#)

## 概要

この資料はおよびブラインド転送が時々失敗するかなぜその間違いを相談します Cisco Unified Attendant Console ( CUAC ) のブラインド転送記述したものです。

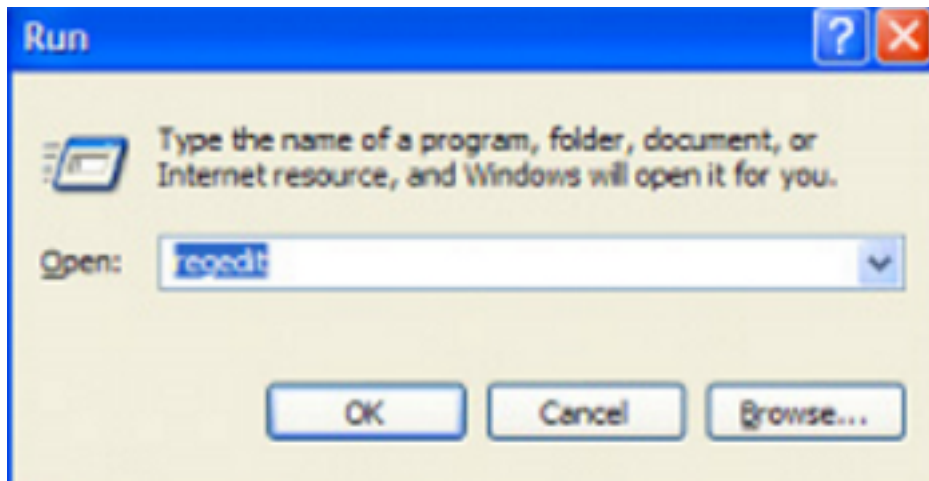
## その間違いとは何相談しますブラインド転送、か。

違いその間キーボードを見ずにおよびコンサルト転送は、コンサルト転送と、オペレータ電話が転送を始めることです。ブラインド転送によって、コンピュータ テレフォニー インテグレーション ( CTI ) ポート ( サービス デバイス ) は転送を始めます。

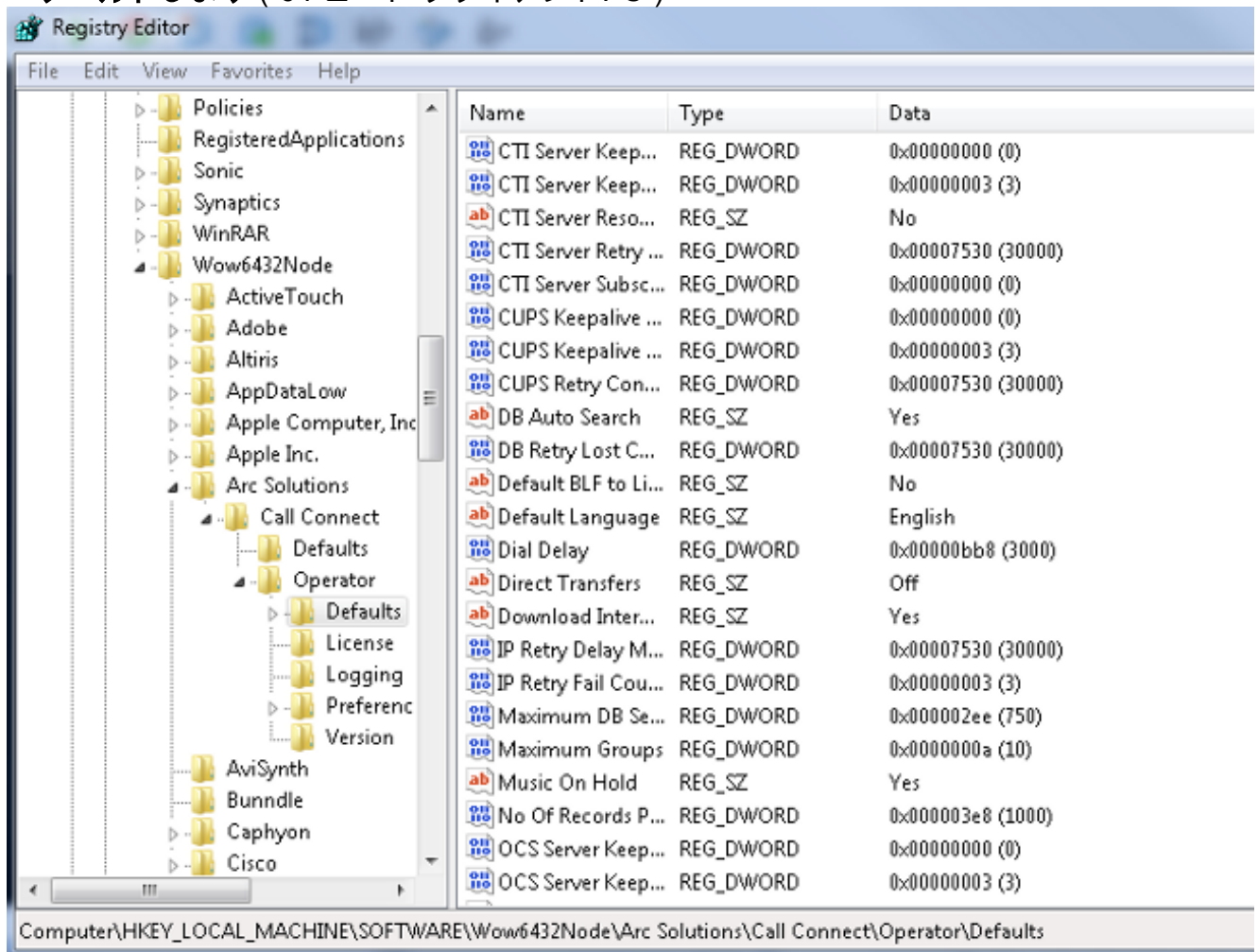
## ブラインド転送が時々失敗する理由

以前に述べられる違いが理由でブラインド転送が試みられるとき発番号は CTI ポート 拡張を示します; ただし、期待された結果は発番号がオペレータ Directory Number ( DN ) を示すことです。さらに、コーリングパーティは呼出しの代わりに Music on Hold ( MOH ) を聞き、転送は完了しません。これらの問題を解決するために、オペレータ PC からの REGEDIT エントリを参照し、これらのステップを完了して下さい:

1. Start > Run にナビゲートし、Run ウィンドウに REGEDIT を入力し、『OK』をクリックして下さい:



2. これらのレジストリキーへのナビゲート: HKLM > ソフトウェア > 円弧ソリューション > コール 接続応答 > オペレータは > デイフォルトします ( 32 ビット クライアントPC ) HKLM > ソフトウェア > Wow6432Node > 円弧ソリューション > Call 接続応答 > オペレータは > デイフォルトします ( 64 ビット クライアントPC )



3. 要件に基づいて直接転送値を変更して下さい: All : 直接転送はすべての転送型のために有効になります。を離れて ( デフォルト ) : 直接転送は無効です。 サービス キューは使用されます ( CTI ポートは転送を始めます ) 。 内部 : これはオペレータ電話および CTI ポートからの外部番号からの内部 番号への直接転送を有効にします。 外部: これはオペレータ電話および CTI ポートからの内部 番号からの外部番号への直接転送を有効にします。
4. CUAC クライアントからのレジストリ、ログアウト、およびログを閉じて下さい。